



令和4年度

多北高 FRH 通信 第34号

令和5年2月23日(木)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

第7回高校模擬国連東海大会

その2

今回の通信では、2日目の2月5日(日)に名古屋高等学校で行われた、対面会議の様子を紹介します。公式討議(モデレーテッド・コーカス(略称モデ))やスピーチ、非着席討議(アンモデレーテッド・コーカス(略称アンモデ))が行われ、昨日作成したWPを元に、決議文書(DR)の作成、提出を目指しました。



各大使が動議を挙げようとしているところ。「Motion!」と叫んでプラカードを掲げます。



グループ内で討論が進み、各大使が自国の主張をDRに盛り込もうとします。

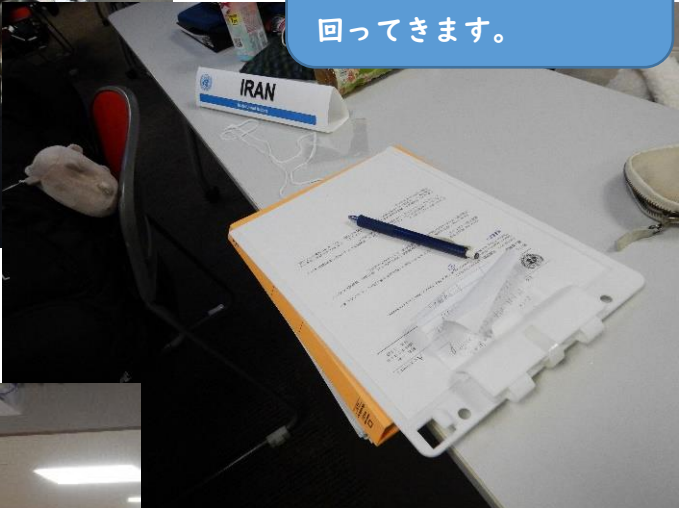


各グループの中心的大使が集まり、主張の異なる点や類似点について詰めていきます。「外交」と呼ばれます。



議場で、2グループに分かれて
討論が進んでいるところ。

各大使のところには、他
国の大使から「メモ」が
回ってきます。



本校大使のスピーチのようす。



本校大使のスピーチその2。



最期、閉会の動議を挙げようと
する各大使。